



古典技法への旅

こてん ぎほう たび

2025年2月に開催する展覧会「中世の華・黄金テンペラ画—石原靖夫の復元模写 チェンニーノ・チェンニーニ『絵画術の書』を巡る旅」にあわせ、ワークショップ「古典技法への旅」を開催します。今回は、展覧会で取り上げる卵黄テンペラ画に着目し、その技法と表現に迫るワークショップと講演会4つをプログラムしました。

ワークショップは、テンペラ画を本格的に学べる講座や、メグロアソビ冒険隊のダイナミックなワークショップ、どなたでも参加いただける「画材の実験室」、大人と子どもが一緒になって当館所蔵のToyを楽しめるプログラムを実施します。

ワークショップ

要申込

【A】古典技法への旅【入門編】

羊皮紙に描く卵黄テンペラ画

① 2/24(月休)

② 3/20(木祝) 各回 10:30~17:00(予定) ※全1日間

5cm角程度の羊皮紙に、中世の写本から採ったモチーフで、アシーゾによる盛り上げ金箔装飾から彩色まで制作します。

講師：黒田益代(中世絵画工房 FOND'ORO)

会場：目黒区美術館ワークショップ室

参加費：7,000円(材料費、保険料含む)

対象・定員：高校生以上 各日20名

申込期間：① 1/25(土)~2/3(月)

② 2/22(土)~3/3(月)



【B】古典技法への旅【上級編】

『絵画術の書』から学ぶ卵黄テンペラ画

3/9(日)・16(日)・23(日) 10:30~17:00 ※全3日間

本格的な板絵テンペラ画を3日間かけて制作します。全日参加できる方に限ります。石膏下地の整えから金箔装飾、彩色まで、じっくり取り組みます。

講師：石原靖夫(美術家)

会場：目黒区美術館ワークショップ室

対象・定員：高校生以上 18名

参加費：15,000円(基本材料費、保険料含む)

※参加者各自に別途ご用意いただく材料があります。

購入の場合、5,000円程度が必要となります。

申込期間：2/8(土)~17(月)

※[B]コースはお申込時に、テンペラ画などの作品制作経験等を記述いただきます。郵送でお申込の方は、エントリーシートの提出が必要です。(当館ウェブサイトよりダウンロード可)



Photos: Sumiko Okagawa

【C】カオカオ“聖人”あらわる！

3/22(土) 10:30~16:30

2024年グッドデザイン賞とキッズデザイン賞、2つのアワードを受賞したメグロアソビ冒険隊による大人気のワークショップ。「カオカオ聖人」は、顔を真っ白に塗ると、現れるもう一人の自分。今回は展示室にある宗教画に囲まれ“聖人”になって、思い切り目黒区美術館をあそびます。

ナビゲーター：メグロアソビ冒険隊

会場：目黒区美術館ワークショップ室、展示室

対象・定員：新小学1年生以上 25名

参加費：1,000円(材料費、保険料含む)

申込期間：2/22(土)~3/3(月)

ファミリーワークショップ

要申込

ひらめけ☆みんなのToyパーク！

2/16(日) 13:30~16:00

木製玩具を中心とした当館のToyコレクションを使用し、保護者とお子さんの2人1組でご参加いただくプログラムです。みんなで体を動かしてめいっぱいToyコレクションで遊びましょう！

ナビゲーター：目黒区美術館Toyコレクションボランティアチーム

会場：目黒区美術館ワークショップ室

対象・定員：4歳以上の子どもと保護者(2名1組) 8組

参加費：1,000円(材料費、保険料含む)

申込期間：1/18(土)~1/27(月)

ワークショップ申込方法

目黒区美術館ウェブサイト(<https://www.mmat.jp>)の申込専用フォームからお申込みください。郵送でお申込の方は、ワークショップ[A]と[C]、ファミリーワークショップはハガキで、申込に必要な情報をお書き添えのうえ、下記申込先までお送りください。[B]コースは専用エントリーシートでお送りください。

《申込に必要な情報》

希望講座名を明記、参加希望者の氏名(ふりがな)、メールアドレス、住所、電話番号(昼間の連絡先)です。

※小学生~高校生の方は、学年を明記してください。

※複数の講座をお申込の方は、講座ごとにお申込ください。

※応募多数の場合、募集締め切り後、数日以内に

「mmat-event@mmat.jp」より抽選結果をお知らせします。

落選された方には通知を行いませんのでご了承ください。

また、定員に満たない場合は、募集期間を延長することがあります。

※申込を締め切る場合は、当館ウェブサイトにてお知らせします。

※持ち物などは、詳細が決まり次第ご連絡します。

●問合せ、申込先

目黒区美術館 ワークショップ2025春係

<https://www.mmat.jp>

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36

tel.03-3714-1201



Meguro
Museum of
Art, Tokyo

目黒区美術館

〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 www.mmat.jp

講演会

先着順

【A】日本におけるテンペラ画

一石原靖夫の復元模写を巡って

2/23(日) 14:00～16:00

講師：森田恒之(国立民族学博物館名誉教授)、石原靖夫(美術家)
日本でテンペラ画の技法研究が進められた1970年前後の様子や、78年に石原靖夫氏の復元模写作品の展示と公開制作講座を美術館で初めて手がけた当時の思い出などを、絵画組成・技法研究の第一人者 森田恒之氏にお話しいただきます。後半は、石原氏との対談です。

【B】チェンニーニの時代の支持体『羊皮紙』

3/1(土) 14:00～16:00

講師：八木健治(羊皮紙工房主宰)
展覧会で取り上げる、中世の絵画技法を書き残した14世紀の画家チェンニーノ・チェンニーニ。その時代の絵画の支持体、羊皮紙について、作り方や当時の流通、羊皮紙への描画方法などをお話しいただきます。
講師著書：『羊皮紙のすべて』(青土社、2021年)、『羊皮紙の世界』(岩波書店、2022年)など。

【C】中世イタリアの美術家工房—チェンニーニに聞く

3/2(日) 14:00～16:00

講師：望月一史(美術史家)、石原靖夫(美術家)
『絵画術の書』(辻茂編訳、岩波書店、1991年 ※2025年に岩波文庫で新刊決定)の翻訳者の一人、望月一史氏に、イタリア中世の工房についてお話しいただきます。後半は、1970年代にイタリアで画家として研鑽を積んだ石原氏を交えて、画家と工房、師匠(マエストロ)と徒弟、職人などに想いを馳せませう。

【D】青の話—「色の博物誌」より

3/15(土) 14:00～16:00

講師：降旗千賀子(&4+doキュレーター)
当館が1992年より開催してきた展覧会「色の博物誌」シリーズを担当した、元学芸員降旗氏に、本展に関係するラピスラズリとその顔料ウルトラマリンブルーを中心に、さまざまな青の色材についてお話しいただきます。

講演会のご参加方法

- 対象・定員：高校生以上 各日50名程度
- 参加費：聴講無料(ただし、当日有効の観覧券が必要です)
- 会場：目黒区美術館ワークショップ室
- 当日先着順(13:00より整理券配布)

画材の実験室

不申込

【まぜまぜテンペラレ編】

2/19(水)～22(土)、3/5(水)～8(土)

【ぴかぴか文様編】

3/12(水)～14(金) 各日14:00～17:00

テンペラの語源はtemperare=混ぜるという意味。絵具は色の粉(顔料)と糊剤(メディウム)を混ぜて作られます。卵黄テンペラ画の場合は糊剤が卵黄です。では、糊剤を変えると、色が変わる?透明度が変わる?色々実験してみよう!また、光り輝く黄金テンペラ画の技法のひとつ、削って金地の模様を表す「グラフィート」にチャレンジ!

ナビゲーター：画材の実験室スタッフ(目黒区美術館学芸員、他)

会場：目黒区美術館ワークショップ室

参加費：無料(ただし当日の観覧券が必要です)

対象：どなたでも(未就学児は保護者の方と一緒にご参加ください)

定員：当日受付、入退場自由(混雑時は人数を制限する場合があります)

オンラインで美術館

不申込

うちんち!
ぺちやくちゃミュージアム・インスタライブ

2/22(土) 9:30～10:00

子育て、介護など…お出かけが難しい方や、子どもと美術館はちょっと心配という方でも大歓迎!オンラインで美術館を楽しむプログラムです。配信中のコメントやリアクションも大歓迎!開館前の美術館からの中継で「中世の華・黄金テンペラ画—石原靖夫の復元模写」展と一緒に鑑賞しましょう。

ナビゲーター：メグロアソビ冒険隊、目黒区美術館学芸員

実施方法：オンライン(instagram使用)

【視聴方法】

Instagramアカウント(@meguro_museum_of_art_tokyo)をフォローしていただき、開催時間になるとInstagramホーム画面の左上の丸いアイコンに「live」が表示され、輪郭の色が変わります。アイコンをタップすると視聴することができます。事前申込、参加費は不要です。

展覧会 同時期開催

中世の華・黄金テンペラ画—石原靖夫の復元模写
チェンニーノ・チェンニーニ『絵画術の書』を巡る旅



▲展覧会情報

2/15(土)～3/23(日) 10:00～18:00(入館は17:30まで)
月曜休館(ただし2/24[月・休]は開館し、2/25[火]は休館)

開催スケジュール

2025年 2月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 休館日	4	5	6	7	8
9	10 休館日	11	12	13	14	15
16 ファミリーワークショップ	17 休館日	18	19 画材の実験室	20	21	22
23 講演会 A	24 ワークショップ A	25 休館日	26	27	28	29 オンラインで美術館
						3/1 講演会 B

3月

日	月	火	水	木	金	土
2 講演会 C	3 休館日	4	5 画材の実験室	6	7	8
9 ワークショップ B	10 休館日	11	12 画材の実験室	13	14	15 講演会 D
16 ワークショップ B	17 休館日	18 ミュージアムコンサート※	19	20 ワークショップ A	21	22 ワークショップ C
23 ワークショップ B	24 休館日	25	26	27	28	29
30	31 休館日					

※ミュージアムコンサートの詳細はウェブサイトをご確認ください